

あかまつ

当別小学校
学校だより
第10号
平成27年12月24日

【重点教育目標】「やる気と自信を高め、笑顔あふれる子どもの育成」

『声をかけ 目をかけ 心かける』

校長 菊崎 睦裕

平成27年の年の瀬も押し迫ってきました。例年に比して、暖かく積雪も少ないように思います。12月22日は冬至でした。これからが冬本番ですが、少しずつ少しずつ日脚が伸びていきます。

子ども達に大きな事故やけががなく、無事終えることができました。これも、保護者や地域の皆様のご配慮の賜と深く感謝いたします。

10月に生活アンケートを実施しました。「たたく、ける」「悪口を言われる」「仲間はずれ（無視）にされる」「(物を)隠される」という内容で『いじめられている』と訴えた子ども達が12%いました。低学年で訴えた割合が高くなっていました。学校としては、すぐに当別小いじめ防止基本方針に基づき、個別の聴き取りや指導、全体的な指導を進めてきた結果、現状ではほとんど解決してきています。

また、『いじめはいけないことか。』という問いには、殆ど100%近くの子どものが「そう思う。」と答えています。少数とはいえ、特に高学年に「わからない。」と答えた子ども達がいることは少し気がかりです。『誰に相談するか。』の問いには、多くの子ども達が教師や保護者などの周りの大人と答えています。このアンケート結果が全てとは考えていません。大切なことは、教師や周りの大人が子ども達の日常の様子や交友関係のちょっとした変化を見逃さないことです。気になることがあったら、「声をかけ 目をかけ 心かけ」ていくことです。学校と家庭の連絡連携も重要です。

本校では、『いじめは人間の尊厳や人権を踏みにじる犯罪行為』であり、『いじめは絶対に許さない』という認識で、「いじめ“0”の学校」を目指して取り組みを進めています。道徳の時間や縦割り班の活動などを通してながら、当別小に学ぶ全ての子ども達に『自分がしてほしくないことを人に対してしない』気持ちを醸成していきます。その心が『いじめのない、安心できる』学校、『いじめ“0”』の学校になると考えます。

いよいよ明日から、子ども達の生活の場が家庭や地域となる冬休みに入ります。新しい年を迎えるための準備や迎え方、年始の伝統的な諸行事への参加や家庭での手伝い(家族としての役割)にも自ら進んで取り組ませてください。また、家庭学習や冬の体力作りなどにも計画的に進めるよう、適切な励ましをお願いします。そのことが子ども達の自立心を育む大きな糧となります。1月20日(水)には、全員元気な顔で登校してくることを願っています。

『竹柏茂(ちくはくしげる)』の一年となりますように。よいお年をお迎えください。

*竹柏茂…常に青々と茂っている竹や柏のように健康であるようにとの意

《1月の目標》

○全校生活目標 「あいさつや言葉づかいをしっかりとしよう」

具 体 目 標 …進んであいさつしよう 人の嫌がることは言わないようにしましょう

安全の日の指導 …冬の危険な遊びに気をつけよう(雪山に登らない、軒下に行かない)

○保 健 目 標 「生活リズムを整えよう」

指 導 内 容 …かぜの予防 冬のスポーツ 手洗い・うがい

○図書指導の重点 「自分の力に合った本を読む」

《1月の行事予定》 【帰宅時刻…午後4時30分】

日	曜	行 事	給食	最終下校時刻
1	金	元日		
2	土	年始休日		
3	日	年始休日		
4	月			
5	火			
6	水			
7	木			
8	金			
9	土			
10	日			
11	月	成人の日		
12	火	給食費引き落とし		
13	水			
14	木			
15	金			
16	土			
17	日			
18	月			
19	火	冬季休業終了		
20	水	3時間授業 放送朝会	×	11:35
21	木	5時間授業 登校指導 スキー学習(6年) 計算がんばり週間(~25日) 冬休み図書返却(3・4年) 冬休み作品展(~27日)	△6	14:35
22	金	4~6年5時間授業 冬休み図書返却(5・6年) 児童委員会 スキー学習(3年)	△3	14:35 15:35
23	土	(土曜学習会(10:00) 白樺コミセン)		
24	日			
25	月	昼休み短縮 計算がんばりテスト(4年以外) 書道の週間(~29日) スキー学習(4年)	△4	14:15
26	火	読み聞かせ(2年) 計算がんばりテスト(4年)	○	14:35 15:35
27	水	スキー学習(5年) PTA図書室整理作業(9:00) PTA役員選考委員会(18:30)	△5	14:15
28	木	スキー学習(6年)	△6	14:35 15:35
29	金	スキー学習(3年) 当別中学校入学説明会	△3	14:35 15:35
30	土			
31	日			

事故のない 楽しい冬休みを！

楽しみにしていた冬休みが始まりました。これまでの学習を振り返るとともに、冬休みにしかできないことへ積極的にチャレンジするなど、子ども達には、有意義な冬休みを過ごしてほしいと願っています。

そのためには、規則正しい生活を心がけ、健康で事故なく毎日を過ごすことが大切です。

【事故等の緊急時には学校へ連絡を】

学校 TEL 23-2102 学校 FAX 23-3760

校長公宅 23-2733 教頭公宅 23-2702

集団下校訓練を実施しました

11月27日(金)、冬期間の悪天候や不審者に備えて集団下校訓練を実施しました。



※行事予定は、諸事情により変更となることがあります。

当別小学校メール配信システム

冬期間は悪天候による緊急連絡が多くなります。これまでの着信状況をご確認ください。次回、冬休み最終日(19日)に配信予定です。

テスト配信予定日

【1月19日】



元気な1日のために

生活リズムを大切に！

早寝 早起き 朝ごはん

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果について

<学力調査からうかがえる本校のおおよその傾向>

- ◎A問題(主として知識に関する問題)は、平均正答率で比較すると全国・全道より低い状況です。しかし、平均正答数で比べると、国語・算数ともに全国・全道と比べて1～2問程度の違いでした。国語～「漢字の読みや書き取り」が全国・全道平均を上回りました。「読むこと」が全国・全道平均を下回り、その差が大きかったです。算数～「日常生活の中で必要となる時刻を求める」問題や「グラフを読み取る」ことが全国・全道平均を上回りました。「数と計算」「量と測定」「図形」の領域で全国・全道平均を下回りました。
- ◎B問題(主として活用に関する問題)は、平均正答率で比較すると全国・全道より低い状況です。しかし、平均正答数で比べると、国語・算数ともに全国・全道と比べて1～2問程度の違いでした。国語～「目的や意図に応じて内容を整理しながら書いたり、見出しをつけたりする」問題で全国・全道平均を下回りました。「文章の内容を押さえながら要旨を捉える」問題では全国・全道平均に近い結果でした。算数～「目的に応じた買い物の仕方を選択し、代金を求める」問題で全国・全道平均を上回りました。全国・全道平均を下回り、その差が大きかったのが「図形」でした。
- ◎理科は、平均正答率で比較すると全国・全道より低い状況ですが、国語・算数に比べるとその差はわずかでした。

<学習状況調査における学力向上に関連すると思われる項目>

- ◎生活に関連して
- ・家庭学習で予習や復習に取り組む割合が全国・全道より多くなっています。
 - ・起床時刻に比べて就寝時刻が不規則になることがあるようです。また、朝食を毎日食べている割合が、全国・全道平均より少ない傾向にあります。
 - ・テレビやビデオの視聴時間やテレビゲームの利用時間が2時間を超える割合が、全国・全道より多い傾向にあります。
 - ・地域行事に積極的に参加する割合が全国・全道より多い反面、地域や社会の出来事への関心が低い傾向にあります。
- ◎学習に関連して
- ・難しいことでも失敗を恐れずに挑戦したり、わからないことを教師に聞いたり自分で調べたりする割合が、全国・全道より多くなっています。
 - ・自分の考えを発表したり書いたりするときに、わかりやすくなるように気をつけることが、全国・全道より低い傾向にあります。

<本校の手立てとして、継続も含めて以下のことに取り組みます>

1. 基礎・基本の確実な習得(基礎学力定着プロジェクトの推進)
 - ①TT(ティームティーチング)指導や習熟度別少人数指導等、個に応じた指導の充実
 - ②一単位時間の中でのねらいの明確化と習熟時間の確保
 - ③「漢字がんばり」「計算がんばり」週間の継続と強化
 - ④チャレンジテストの実施と過去の調査問題の活用
 - ⑤家庭と連携した、「全員、絶対、毎日やる」家庭学習の取り組み

2. 基礎・基本を活用する力の育成

- ①ユニバーサルデザインに基づく授業づくりと学習環境の整備
- ②教えて考えさせる授業展開や体験的な学習の充実
- ③授業改善と指導力向上に向けた校内研修の一層の充実
- ④教科指導をはじめとした教育活動全般での、言語活動の場の設定や拡充
- ⑤朝読書など、朝の時間の有効活用

これまでも各ご家庭では、「早寝・早起き・朝ごはん」をはじめとした生活リズムや生活習慣(挨拶の習慣、命の尊さ、手伝いの励行、物や時間の管理なども含む)の確立を基盤にしながら、家庭学習の強化に取り組んでいただき、ありがとうございます。

学力の向上には学校での学習に加えて、家庭での学習が欠かせません。家庭での学習の時間を決め、自ら進んで学習する習慣を身に着けさせることは大切なことです。そのためにも、テレビやビデオの視聴・テレビゲーム等の時間を決める、学習中はテレビやビデオを視聴しない等、生活と学習のリズムを整えることが必要です。今後も家庭学習の継続にご理解とご協力をお願いします。詳しくは、学校のホームページに掲載しています。

(家庭学習の時間の目安…「学年×10分(+10分)」)

異学年交流会

12月に入り今年度2回目となる異学年交流会を実施しました。7月の1回目

と同じ学年の組み合わせということで、和やかな雰囲気の中で、上級学年のリードで交流を深めました。来春統合となる弁華別小学校の児童も参加し、楽しい一時を過ごすことができました。

2・5年生…2年生がお客さんとなり、「モグラたたき」「ボーリング」等の5年生の出店を訪問

3・4年生…「しっぽ取り」「走り玉入れ」等、ゲーム交流

1・6年生…ペア工作として6年生が1年生と一緒に「マカロニのリース」づくり



嬉しいお知らせです

《税に関する絵はがきコンクール》

札幌北法人会の「絵はがきコンクール」において、〇〇〇〇君(6年)が「佳作」、〇〇〇〇さん(6年)が「努力賞」をそれぞれ受賞し、賞状伝達が行われました。

《読書感想文コンクール》

北海道学校図書館協会の「青少年読書感想文全道コンクール・北海道指定図書読書感想文コンクール」において、〇〇〇〇さん(6年)が「入選」しました。

《小学生新聞グランプリ》

北海道新聞社の「どうしん私と僕の小学生新聞グランプリ」において、〇〇〇〇君(6年)が「佳作」となりました。



子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

- ・いじめられている…
 - ・学校に行きたいのに行けない…
 - ・誰かに聞いてほしい…
- そんな時に、相談できる窓口があります。

●電話相談

☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談をご利用ください。

〔 北海道の相談窓口です 〕